

## 令和7年度 第4回 牛津高等学校 学校魅力強化委員会（学校運営協議会）議事録

「佐賀県立学校における学校運営協議会の運営に関する要綱」第8条第2項に基づき、次のとおり、第4回学校魅力強化委員会（学校運営協議会）の会議録を公表します。

開催日 令和8年2月25日（水） 於 牛津高等学校会議室  
開催時間 17:00～18:40  
出席者数 委員9名 事務局3名 教育振興課1名 校内委員1名 伴走支援2名  
出席者 <魅力強化委員>  
長戸委員、高元委員、西岡委員、横尾委員、川内委員、大坪委員  
嘉村委員、山本委員、戸上委員（校長）  
<事務局>  
石丸（教頭）、古川（事務長）、池田（主幹教諭）  
<校内委員>  
小副川（魅力化コーディネーター）  
<教育振興課>  
石橋指導主事  
<伴走支援>  
門脇（佐賀県魅力化統括アドバイザー）、春山（佐賀県魅力化アドバイザー）

### 【会議の内容】

- 1 開会
- 2 学校長挨拶
- 3 協議

#### （1） 学校評価結果について

学校評価結果について、項目ごとに取組目標、取組内容、最終評価について主幹教諭から説明（委員1）評価結果の中の県外募集、全国募集では、住まい、生活支援の話があったが、そのことについては、もうちゃんと確保されているのか。

（主 幹）報告事項のところでも説明をさせてもらうが、現在、住まいに関しては、いくつか候補を見つけて検討している状況。

この他に、特に意見や質問はなく、令和7年度の学校評価結果は原案どおり承認される。

#### （2） 学校魅力化評価システム活用ワークショップ（約45分）

佐賀県学校魅力化統括アドバイザーの進行で、学校魅力化評価システムの結果の分析の説明と活用法について3つのグループに分かれてグループワーク（熟議）を行った。

グループワークの内容は

- ・牛津高校の魅力化評価システムの結果分析をもとに意見出し。
- ・データをもとに学科ごとの「強み（推し）」や「伸びしろ（原石）」について意見出し。
- ・「強み」の背景や「伸びしろ（原石）」を伸ばすために。
- ・次年度のタネ探し。

### (3) 報告事項

- ・生活経営科の類型の名称変更について、教頭より説明

生活経営科の類型を、現在の生活福祉類型から生活福祉コース、生活科学類型からこども保育コースに変更。学科名については、名称とその活動内容が一致しないは継続して審議していく。

- ・全国募集準備状況の報告として、住まいの整備状況、生活支援について、募集活動について主幹教諭から説明

(委員1) シェアハウスや民間アパート借り上げの場合、生活必需品、洗濯機、冷蔵庫などの家電などは留学してくる人に用意してもらうのか、それともこちらで準備するのか。

(主 幹) できるだけこちらで準備してあげられたらと考えている。今度、牛津町内の方に家具、家電の寄付をしてもらえるように牛津町内にチラシを配布する予定。

(委員3) いろいろと寄付の品物（冷蔵庫、洗濯機など）が出てきたときに、それを保管する場所はあるのか

(主 幹) シェアハウスの予定の物件の中に保管させてもらうお願いをしている。まずは1人分と考えている。

(校 長) 実際に全国募集して、初年度は0人とか1人というケースは結構多いと聞いている。主幹からあったように、1台ずつとか、2つずつとかのレベルで考えている。全国募集については、服飾デザイン科について募集をするということで活動をしていく。もし他の科に入りたいという希望があれば受け入れるとしている。

(委員4) ちなみに今年の志願者の長崎や福岡の方々が合格された場合はどこに住まれる予定か。

(主 幹) 1名は男子ソフトボール部を希望しているので、佐賀のアスリート寮に入居予定。もう1名は一家で移住の予定。

(委員2) 全国募集と県外募集の違いは、県の基準を知りたい。

(教育振興課) 地域みらい留学（全国募集）の実績は、地域みらい留学というサイトがあるので、そこに登録をして入学した生徒を実績としてカウントしている。登録自体簡単なのでハードルは低いと思われる。

(委員2) 来年度のこの時期に、どういう状況になってるかが楽しみだ。

- ・地域連携取組状況について主幹教諭から説明。

## 6 閉会

諸連絡で、来年度の魅力強化委員会を4回（5月8日（金）、7月16日（木）、10月27日（火）、2月19日（金））実施する予定であること。交通費の算定のための調査票の記入について連絡があった。